

神奈川県議会議員

石川ひろのり

県議会レポート 2024 vol. 34



県政刷新

石川ひろのり事務所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7650 FAX 045-210-8933



facebook



HP

石川ひろのり 検索

かながわの未来を考える。

「オーバーツーリズム対策と県の取組み」「障がい者雇用の促進に向けた課題と戦略」など質疑。

観光地の未来を考える

《オーバーツーリズム対策と県の取組みについて》

文化スポーツ観光常任委員会で質疑

石川 代表質問において、知事から「観光客が特定地域に集中しないよう、分散化を図る」との答弁があった。県は広域行政として、市町村と協力し、広域的観点から取り組んでいくとのことだが、具体的にどのような施策を行う予定なのか。**観光地域連携担当課長** 県としては、**マナー違反がオーバーツーリズムの一因である**と考えている。特に外国人観光客に対して、県の観光ホームページ「Tokyo Day Trip」で、**多言語対応のマナー啓発を行っている**。また、デジタルスタンプラリーを実施し、県内観光客の分散と周遊を促進している。さらに、箱根町や鎌倉市、藤沢市など、オーバーツーリズムが懸念される市町村に対しては、国と連携し、未然防止や抑制に関する会議に参加しながら情報共有を行い、県としての対応を進めている。

石川 「分散化を図る」と言葉で言うのは簡単かもしれないが、県内には横浜、鎌倉、箱根という三大観光地がある中で、観光客をそれ以外の地域に分散させようとしていると理解している。しかし、県の観光ホームページに外国人観光客向けのモデルコースを作成したものの、そのコースにどれだけの観光客が訪れたのか、また、結果としてどの程度分散が進んでいるのか、**数値をとっていないところが把握すらしていない**。このような中で、県税を使って進めている施策が、本当に分散化に寄与しているのか分からない。これまでも繰り返し提案してきたが、**施策の数値的な結果をしっかりと把握し、検証・総括を行い、オーバーツーリズムに困っている皆さまをはじめ、県民に対して対策結果を目に見える形で示すよう求める**。



障がい者雇用について

《障がい者雇用の促進に向けた課題と戦略について》

産業振興対策特別委員会にて質疑

石川 従業員数規模が40人以上の企業が法定雇用率を達成しなければならない状況で、県内には約2,700社の法定雇用率未達成企業があると承知している。未達成企業の業種別の状況や、川崎市や横浜市など地域ごとの違いはどのようになっているのか。

障害者雇用促進担当課長 未達成企業の数については、横浜市、川崎市、相模原市の順で多く、全体の7割は政令市内の企業が占めている。また、業種別では、特に100人未満の企業では、社会福祉・介護事業が最も多く、次いで情報・サービス業、その他小売業の順に未達成が多くなっている。

石川 本県では、障害者雇用に理解のある企業へのアプローチは既に確立されている。具体的な取り組みとして、障害者雇用に関する情報提供や企業向けのセミナーの開催、障害者の特性に応じた職場環境の整備支援、成功事例の共有などが行われている。しかし、まだ法定雇用率を達成する企業が増えていない現状がある。今後、データに基づいて法定雇用率の向上が必要と考えるが、どのように取り組んでいくのか。

障害者雇用促進担当課長 まず、法定雇用率の達成に向けて、これまで**障害者雇用促進センターで行ってきた企業訪問の結果を整理・分析し、国や就労支援機関と連携して、県内のどの地域で企業からどのような求人が出されているのか、または出されていないのか、求人と求職者のニーズが合っているかをデータから検証する**。その上で、**企業への効果的なアプローチ方法について検討していく**。また、障害者が生き生きと働けるように、障害者の能力を生かす仕事や働き方を増やすために、企業関係者をはじめ、さまざまな方々からの意見を伺いながら、さらなる取り組みを進めていきたい。

石川 法定雇用率を上げることが目的ではなく、**障害をお持ちの方と企業とのマッチングが重要だと考える**。就職してすぐに退職されたり、障害をお持ちの方が企業と合わないと思う。この点を大切にしていきたい。その上で、データを分析・活用し、**今後の障害者雇用に関してさらなる数値的向上を求める**。

活動報告

少年野球大会

7月、「第42回麻生区子ども会連合会少年野球大会 開会式」に出席させていただきました。元気いっぱいの選手宣誓で幕を開けたこの大会では、優勝および準優勝チームが等々力球場で行われる川崎市大会に進みます。日頃の練習の成果を存分に発揮し、優勝を目指して頑張ってください。



川崎市総合教育センター「教科用図書展示会」

7月、麻生市民館で開催された「教科用図書展示会」に伺いました。今回、令和7年度に使用される中学校用の教科書見本が中心に展示されていました。私が学生だった頃と比べると、写真やカラーが多く使用されており、とても見やすく進化していると感じました。現在、GIGAスクール構想のもと、ICTを基盤とした学びが広がっていますが、紙の教科書にはデジタル教科書では補えない一覧性の高さや温かみがあるとも感じています。今回の展示会は、それぞれの課題や問題点を考える良い機会となり、今後の活動に活かしていきたいと思っております。



ポッチャ大会開会式

7月、麻生スポーツセンターで開催された「第3回麻生区ポッチャ大会 開会式」に出席させていただきました。年齢、性別、障害の有無にかかわらず、誰もがフラットな条件と一緒に楽しめるポッチャは、2手、3手先を読む頭脳戦であり、パラリンピックの正式種目でもあります。この競技が、より多様な人々との交流を生み出す可能性を秘め、区内外でさらに盛んに普及することを願っています。



はるひ野夏フェス2024

8月、「はるひ野夏フェス2024」に伺いました。今年も多くキッチンカーや屋台が出店し、リングを舞台としたステージでは、ビンゴ大会やダンス発表、プロレスの試合が行われるなどの多彩なイベントに、子どもたちや家族連れが夏フェスを存分に楽しんでる姿が印象的でした。会場では、出店されていた「光のおもちゃの当てくじ」のお手伝いを急遽させていただきました。皆さんと一緒に夏フェスを満喫することができました。また、多くの方々からお声がけをいただき、ありがとうございました。



夏祭り

7月・8月、麻生区内各地域で開催された「夏祭り」に伺いました。浴衣を着た子どもたちが楽しそうに会場に向かう姿と太鼓の音に、こちらも童心に帰る気持ちになりました。防災グッズの作成体験や様々な模擬店など各地域それぞれ特色があり、子どもたちをはじめとする多くの方がお祭りを楽しんでいました。また、各会場で地域のお話やご意見なども直接聞かせていただきました。今後の活動に活かしていけるよう尽力して参ります。



いざと言うときご存じですか？

麻生区内の災害時応急給水拠点。
詳しくは川崎市防災ポータルサイトをご覧ください。
<https://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/>



災害時応急給水拠点

所在地	所在地
災害時応急給水拠点 (開設不要型)	災害時応急給水拠点
西生田小学校内(細山2-2-1)	小田急バス 千代ヶ丘バス停(千代ヶ丘7-3-20)
金程小学校内(金程2-10-1)	麻生警察署前交差点東側(万福寺1-11-3)
百合丘小学校内(百合丘2-1-2)	三井住友銀行百合ヶ丘出張所前(東百合丘4-42-7)
柿生中学校内(上麻生6-40-1)	東柿生郵便局北側(王禅寺東5-50-46)
上下水道局黒川配水池東側(黒川1313)	ブランドメゾン上麻生前(上麻生5-11-1)
白鳥中学校内(白鳥1-5-1)	小田急・神奈川中央交通バス吾妻バス停(栗平1-1-26)
はるひ野小・中学校内(はるひ野4-8-1)	川崎市黒川青少年野外活動センター前(栗木台2-15-1)
虹ヶ丘小学校内(虹ヶ丘1-21-2)	岡上小学校北(岡上680)
金程中学校内(金程3-16-1)	麻生区役所構内(万福寺1-5-1)
千代ヶ丘小学校内(千代ヶ丘8-9-1)	虹ヶ丘公園内(虹ヶ丘1-21-1)
片平小学校内(片平5-28-1)	岡上小学校内(岡上675-1)
東柿生小学校内(王禅寺東6-3-1)	王禅寺中央中学校西側(王禅寺東4-14-2)
南百合丘小学校内(王禅寺西1-26-1)	麻生中学校北側(上麻生4-39-1)
真福寺小学校内(白山5-3-1)	柿生中学校北側(上麻生6-40-1)
西生田中学校内(高石3-25-1)	はるひ野中学校西側(はるひ野4-8-1)
王禅寺中央小学校内(王禅寺東4-14-1)	西生田小学校北側(細山2-2-1)
王禅寺中央中学校内(王禅寺東4-14-2)	長沢中学校北側(東百合丘4-12-1)
栗木台小学校内(栗木台5-15-1)	金程中学校東側(金程3-16-1)
麻生小学校内(上麻生3-24-1)	白鳥中学校南側(白鳥1-5-1)
麻生中学校内(上麻生4-39-1)	
岡上小学校内(岡上675-1)	
長沢小学校内(東百合丘2-24-7)	
長沢中学校内(東百合丘4-21-1)	
柿生小学校内(片平3-3-1)	

駅頭・街頭活動

麻生区内の各駅にて、皆さまの通勤・通学時間帯を中心に活動報告をお配りしています。毎回多くの皆さまからお声掛けいただき、活動をする上での大きな糧となっております。お見かけの際はぜひお受取りいただき、ご一読いただけたら幸いです。地域のお困りごとやご意見、ご要望などをぜひお聞かせください。



石川ひろのり プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。衆議院議員 笠ひろふみ秘書を経て、2015年4月神奈川県議員に初当選(現在3期目)。麻生区在住。引きこもり支援相談士。
趣味: ジョギング(湘南国際マラソン大会・横浜マラソン大会などに出場。自己ベスト記録 3時間29分28秒)
家族: 妻、子供一人
好きな言葉: 「石の上にも3年」初めて社会人になる時に父から言われ「どんなに苦しくても耐えること。そこで初めて全体が見える」という言葉を今でも忘れない。



川崎市ホームページより

石川ひろのりホームページ▶



石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。

石川ひろのり 検索

ボランティアスタッフ募集 | 石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説のお手伝いなど 短時間でもかまいません。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。▶連絡先: TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動へのご支援(個人献金)のお願い | 石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談くださいますようお願い申し上げます。▼石川裕憲後援会 【郵便局】払込取扱票にて(口座番号 00200-7-52777) 【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへのご意見・ご質問をお待ちしております。
FAX 044-455-6614
E-Mail info@hiro-ishikawa.jp

ご意見など

ご記入いただきました情報は業務に限り使用させていただきます。当事務所内にて適切な管理、監督を行います。

お名前

TEL

ご住所